

ブラック校則をなくそう！プロジェクト HP に寄せられた個別事案から

ブラック校則をなくそう！プロジェクト

■ブラック校則をなくそう！プロジェクト HP (<https://www.black-kousoku.org>) に寄せられた個別事案の調査分析

* 質問項目

「ブラック校則」事例フォーム

「ブラック校則」に関する事例について、下記のフォームにご記入ください。
ご提供いただいた情報は、本プロジェクトで丁寧に活用いたします。
また、情報源については秘匿いたします。

* は必須項目です

* ご記入された方について
 本人 保護者 家族
 教員 その他

【学校について】

* 学校の所在地（都道府県）

* 学校の種類
 公立小学校 公立中学校 公立高校
 私立小学校 私立中学校 私立高校
 特別支援学校

さらに詳しく

市区町村、学校名まで書ける方は、お願いします。
 例) 大阪市立●中学校

* 「ブラック校則」を経験した時の学年

例) 中学2年時、高校1年から3年時

* 「ブラック校則」を経験されたのは、いつですか？

例) 2013年、1995年頃

【内容について】

* どんな校則がありましたか？

* どんな被害を受けましたか？

* 何か行動を起こされましたか？ その時の学校の対応はいかがでしたか？

* その時の気持ちや思いをご記入ください。

ご意見・ご提案などありましたらご記入ください。

お名前
 姓 名

* メールアドレス

※追加で取材したい場合に、ご記入いただいたメールアドレスにご連絡する場合があります。
 事例紹介をするなどに活用する場合、メールアドレスを含め情報源を秘匿いたします。

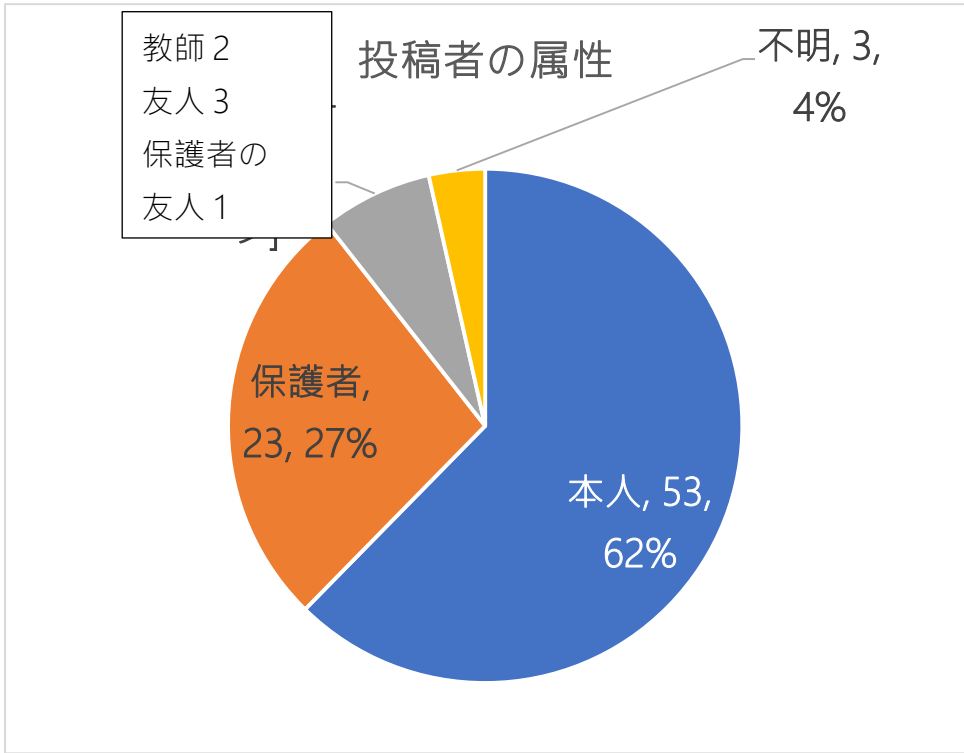
ご協力ありがとうございました。

※個人情報保護法に基づき、ご記入いただいた個人情報は調査や広報に、個人情報特定されない形で使わせていただく場合があります。
[確認画面へ](#)

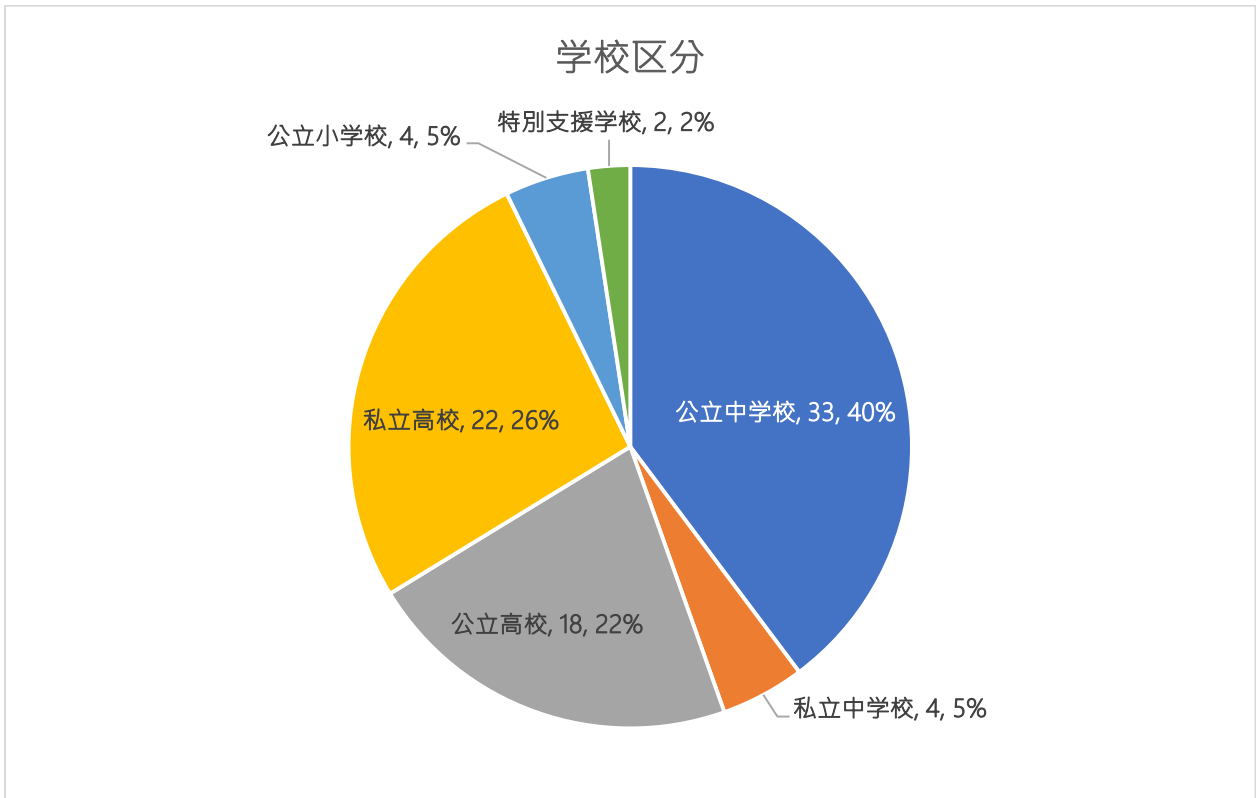
○期間
 2017年12月12日～2018年3月7日

* 現在も受付中

○応募数
 フォーム 83件
 それ以前のメール 11件

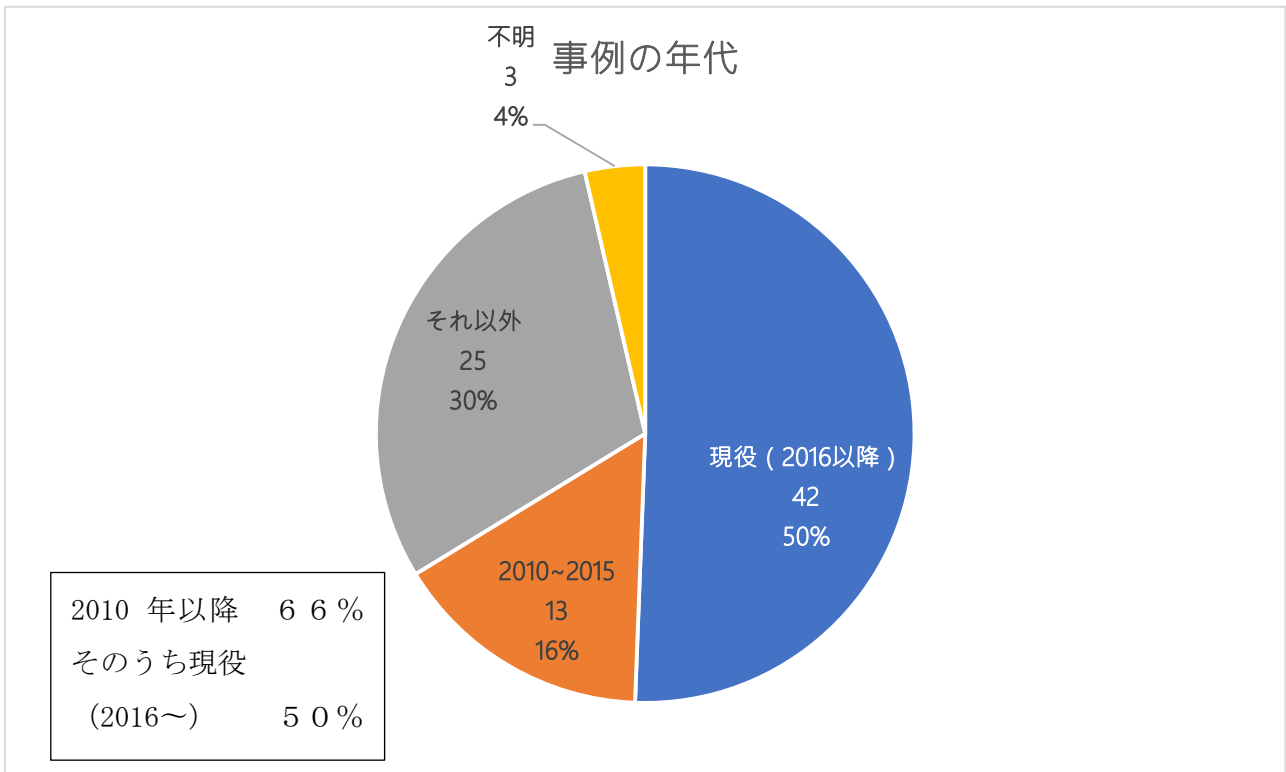


データの見方
 本人, 53, 62%
 =53人 (実数)



公立中高 62% : 私立中高 31%

中学校 45% : 高校 48%



■寄せられた投稿から見られる特徴

*事実確認はしておらず、あくまでもフォームに寄せられた情報のみです。

○黒染め指導

9件 + 2件 (メールで寄せられたもの) 合計 11件 黒染め指導をされた。

うち3件は黒く染めた。

その以外の地毛証明、頭髪指導については多数寄せられている。

○その他の健康被害 (黒染め指導以外)

・防寒禁止

女子のタイツ禁止、防寒具 (コート、マフラー等) の禁止 等

・暑くても冬服 — 九州で4月でもウールの学ラン

・置き勉禁止 (毎日 10kg 以上の荷物を持って、いかなければならない。リュックが禁止)

側湾症が多い、腰痛や肩こりになった等 複数報告

○セクシャルハラスメント系

・下着の色の指定

— 女子生徒に男性教諭が違反チェックや指導

「今日、下着、青だったでしょう? ダメだよ」と男性の先生から言われて怖かった (中学生)

—女子のスカートの丈をチェックするために、膝まづかせて隣の男子生徒にチェックさせる

○先生の指導が恐怖

(公立高校)月に一度身だしなみ点検。その日は体育館に全校生徒が集められてクラス別に並び、先生たちは5、6人のグループにわかれて一人ずつ取り囲むようにしてチェック。

「身だしなみ点検はいつもとてもこわいし、精神的にもつらいです。

身だしなみ点検の日が近くなると体が緊張してお腹がいたくなって授業に集中できなくなることも多いです。」

(公立高校保護者)身なりの校則を違反したことで、まるで犯罪を犯したかのような指導という名のいじめ

(私立高校)校則指導で授業参加を禁止(面談室)精神的ショックをやめて不登校—退学 1件

⇨ 大人が考えているよりも、子どもは校則指導に大きなストレスを感じている。

○経済的負担が大きい

・髪を切る(理髪店じゃないとダメ)

家で切って済ませている(校則を親が破らせている矛盾)

*頭髪指導(眉毛まで等)に対して、理髪店や美容院にそんなに行かせられない、という声は保護者から複数上がっている

・黒染めについても、美容院で頻繁に染めさせられない

・下着の色指定、靴下の色指定など、家にあるものが利用できない(新たに買わなければならない)

・(公立中学校)学校指定品が高額(7万円の自転車)

⇨ 7人に1人が貧困=35人学級だったら5人は貧困ライン以下の生活(2人で173万円、3人世帯で217万円、4人世帯で250万円未満の生活)。もう少し配慮が必要では?

○学校や教育委員会への対応の不満

・保護者23件のうち学校や教育委員会に訴えた17件

しっかりと対応してもらえないので、その先にどこに言えばいいのか?

—知人を通して知り合いの議員に言ったらすぐ変わった という報告が1件

・生徒が校則を変えようと思っても学校側に取り合ってもらえない無力感、学校への反抗や絶望
生徒会などが起案しようとしても取り合ってもらえない、潰されるなど。

⇨ 生徒の声に真剣に向きあう必要があるのは?

(服装や髪型チェック、また違反者への指導などにかかる時間を削減できるチャンス)

以上